

キャンプにまつわるあらゆるヒト・モノ・コトが集まる交流と情報交換の場が、3年ぶりに対面形式で開催！これまで知らなかったキャンプの知識や、新たな仲間に出会えるはず。

どなたでも歓迎！

キャンプが好きな方や
挑戦したい方、野外教育・
活動に興味がある方や実践者・
研究者、野外活動施設
スタッフ、学生など

お誘いあわせのうえ、奮ってご参加ください！
皆さまのお越しをお待ちしております。

第26回 日本キャンプミーティング

Camp Meeting in Japan 2022

2022.11.26(土) ~ 27(日) 10:00 ~ 16:00
東京農業大学世田谷キャンパス 1号館
(東京都世田谷区桜丘 1-1-1)

渋谷駅西口よりバス約30分、経堂駅または千歳船橋駅より徒歩約15分ほか



1日目

11/26 土
13:00 ~ 14:30

基調講演

「脳科学からみたキャンプの意義について」

講師 瀧 靖之

(医師/医学博士/東北大学教授)

『脳科学者が教える！子どもを賢く育てるヒント「アウトドア育脳」のすすめ』(山と溪谷社)の著者であり、ご自身も数多くの自然体験活動を行っている瀧先生から脳科学の視点でキャンプの効果や意義について紐解いていただきます。

2日目

11/27 日
13:00 ~ 15:00

シンポジウム

「なぜキャンプなのか～多様な実践事例から深堀する～」

シンポジスト

内野彰裕(東京ゆりかご幼稚園 理事長/園長)

大坪紗耶(株式会社ミライエンターテインメント 代表)

吉田理史(株式会社信州アウトドアプロジェクト 創設メンバー)

司会

青木康太郎(國學院大学 教授)

他分野の専門ながら組織キャンプを活用する3名のスペシャリストに事例を紹介いただき、組織キャンプが持つ教育的価値の多様性を見つめ直すとともに、変化を続ける社会・キャンプスタイルに対応するための知見を得ます。

1・2日目

11/26 土 ~ 27 日

実践・研究発表 ワークショップ

ポスター掲示

レジャーキャンプ好きな方にも楽しんでいただける実践発表に加え、組織キャンプを専門とする方にキャンプをより深く考えていただける研究発表などを行います。
このほかキャンプに役立つアクティビティなどをご紹介しますワークショップなど、盛りだくさんの内容です！

ブース出店

アウトドアメーカー展示会
絵本作家・村上康成の原画展

メーカーお勧めアイテムの展示のほか、自然派アーティストとして知られる村上さんが手掛けた会報誌『CAMPING』原画を特別公開！

主催 公益社団法人日本キャンプ協会



https://camping.or.jp

Tel: 03-3469-0217 Mail: ncaj@camping.or.jp

募集人数: 120人(現地参加)、80人(オンライン参加)

参加費: 一般 3,300円(2日間)、1,650円(1日のみ)

学生 2,200円(2日間)、1,100円(1日のみ)

※現地参加・オンライン参加とも参加費は同じです。

後援: 日本野外教育学会 東京農業大学

※主催事務局による新型コロナウイルス感染予防対策のガイドラインに沿って開催いたします。ご迷惑をお掛けいたしますが、感染拡大防止にご理解とご協力をお願い申し上げます。また、体調がすぐれない場合は、参加をご遠慮いただけますようお願いいたします。

※この事業では、活動中に写真や映像などを撮影します。撮影物は子どもゆめ基金への報告および団体広報等に使用しますので、ご了承ください。

参加申込

こちらの参加申し込み用二次元
バーコードよりお申し込みください。

https://camping.or.jp/
campmeeting-in-japan



National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう